



— 男女共同参画週間 —

参画で職場に活気・家庭にゆとり

国の男女共同参画推進本部では、男女共同参画社会基本法の公布・施行日（平成 11 年 6 月 23 日）を踏まえ、6 月 23 日から 29 日までの 1 週間を「男女共同参画週間」とし、男女共同参画社会の実現に向けた様々な取り組みを行っています。（内閣府男女共同参画局ホームページ <http://www.gender.go.jp/>）

釧路市の取り組みは

平成18年度 男女共同参画週間
6月23日(木)～29日(水)

参画で
職場に活気
家庭にゆとり



男女共同参画推進本部

市内の女性団体と協力をして女性を暴力から守るための啓発用パンフレットを作成し、女性たちが立ち寄る場所などにおき、被害者支援の取り組みを行っています。

私たち一人ひとりの人権は大人・子供の別なく大切にされなければなりません。

高校生や保護者の皆さんを対象に、思春期保健講座や児童虐待防止への支援等、生命を大切にするための取り組みを行っています。

女性の社会進出は様々な分野に広がっていますが、職場や地域、企業などの方針決定の場への女性参画は充分ではありません。

市は審議会等の女性登用率 30% を目標と定め、取り組みを進めています。（現在 23%）

国の男女共同参画基本計画（第 2 次）が平成 17 年 12 月スタートしました。今月は女性のチャレンジ支援について紹介します。

「上へのチャレンジ」 様々な分野における、政策・方針決定過程へ女性が参画を目指す。（2020 年まで指導的地位に占める女性の割合目標を 30% に）

「横へのチャレンジ」 従来女性の少なかった分野へ新たな活躍の場を広げていく。（科学技術、災害復興、地域おこしなどの男女共同参画推進）

「再チャレンジ」 子育てや介護等でいったん仕事を中断した女性の再就職や起業などを支援。（再就職支援を視野に入れた能力開発・情報提供等）

誰でも、いつでも、どこでも、チャレンジできるための情報のネットワーク化等、女性の新しい発想や多様な能力の活用により、女性も男性もゆとりある生き方を目指すための総合的な支援策を講じるものです。



釧路市女性道外派遣研修参加者を募集しています

釧路市では、男女共同参画社会の形成をめざし、「くしろ男女共同参画プラン」の推進等、女性の活動に必要な知識や情報を得るとともに全国の女性の実践など、交流を通して視野を広げ、女性の社会参画を進め、活動の中核となる人材育成を図ることを目的として女性の道外派遣研修の参加者を募集しています。

- 1 派遣期間 平成 18 年 8 月 24 日(木)～28 日(月)
- 2 派遣先 国立女性教育会館 (埼玉県嵐山町)
「女性学・ジェンダー研究・交流フォーラム」・東京都内施設見学
- 3 派遣人員 3 名
- 4 派遣資格 市内に居住する 20 代～60 代で、団体行動に適応できる健康な方
- 5 応募に必要な書類 応募用紙、応募動機 (様式自由 800 字以内)
- 6 応募締め切り 7 月 14 日(金)
- 7 応募用紙は市役所、教育委員会 (阿寒・音別)、生涯学習センター、コア各館、各支所に置
いています。
- 8 連絡先 釧路市教育委員会生涯学習課 (31-4579 Fax 22-9096)

「心も、体も、頭も健康になる元気アップ講座」 - 釧路っ子の生活・体力データから探る

最近の子供の生活、健康、体力、気になりませんか。

「釧路市家庭教育学級」の集合学習として教育講演会を開催します。

講師 小澤治夫氏 (北海道教育大学釧路校教授)

とき 平成 18 年 7 月 13 日(木) 午前 10 時～正午

ところ 釧路市生涯学習センター 大ホール

託児 2 歳～6 歳のお子さんをお預かりします。希望の方は 6 月 30 日(金)までお電話で、
申し込んでください。(定員 30 人)

主催 釧路市教育委員会・釧路市女性団体協議会

問合せ先 釧路市教育委員会生涯学習課 電話 31-4579

<ビデオライブラリー> ご希望の方に貸し出しします。

1	地域こぞって子育てを～樋口先生の育児支援ガイド	内閣府男女共同参画局	28分
2	あなたを応援します～いつでも、どこでも、誰でもチャレンジ	〃	40
3	広がる未来1私が選ぶ～チャレンジする女性たち	〃	29
4	元気に再チャレンジ～キラキラしている女性たち	〃	25
5	体験!発信!～まちづくりにかける元気な女性たち	(DVDあり) 〃	39
6	根絶!夫からの暴力～あなたは悩んでいませんか	〃	27
7	さよなら!職場のセクシュアルハラスメント	厚生労働省	27
8	セクシュアルハラスメント～知っておきたいルールと知識	ゼネラル永治	47
9	見えていますか?家庭の中の男女平等	東京女性財団	29
10	「隠れたカリキュラム」を考える	〃	31

<問い合わせ先> 交流プラザさいわい 生涯学習推進アドバイザー室 24-9650